



札幌藻岩高等学校



ミライ
design

コロナ禍こそ の探究

市立札幌藻岩高校
教諭 佐々木 佑季
2020.6.18

(略歴)

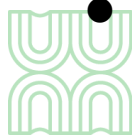
教員12年目、本校着任3年目
数学科
3学年担任
進路指導部
探究委員会・3学年総合学習担当
サッカー部顧問

- 普通科 各学年40名8クラス
- 進学希望の生徒が大半。4年制大学>短大・専門>就職(数名)
- 令和3年度入学生より、2クラス減、単位制

学校改革が現在進行中

(目指すべき学校像、育む5つの力MOIWA5Bs、探究学習プログラム、コアルーブリックの作成・共有など…)

- **2週間の分散登校(6/1~)が終了。体育館、講堂や格技場に机椅子を運び、仮設の教室を設けて授業を展開**
- **3月~5月の休校中の状況**
 - Zoom 使用不可 → (5月中旬) 使用可だが大幅な使用制限
 - G Suite 使用不可 → (5月中旬) 使用可。運用が始まったのはつい先日
- 卒業生に、大泉洋さん、杉村太蔵さんなど



2

本校の探究が目指すもの～PJで学んだことを通じて～

● 探究委員の目標

➤ **学びの土壌**を豊かにする。学校を、生徒も先生もチャレンジと失敗が許される安全・安心の場に

➤ 「やってみる!!」「Yes, and…」のマインド

● 学びへと自走する生徒をいかに育てるか？

➤ 学びへの引き金は生徒により異なる。様々な**経験**や**体験**が必要？

● 「学校とは何か？」 「生徒の学びとは？」 本質に立ち返ることができる場所

➤ 生徒にとっての学校とは？

- 友人や教員との**繋がり**を確認できる場所
- 楽しい事や悩み事を**共有**できる場所

生徒同士の**繋がり**や生徒と教員の**繋がり**を**再構築**することが急務と確認。



探究学習に重点。コアな生徒から多くの生徒へ**輪を広げる**

● 新型コロナに対する問いと気づき


➤ 歴史的な大きな転換点にいるこの日常から、

1年：「高校生活の展望を考える」

2年：「地域と暮らしを見つめ直す」

3年：「自己を見つめ直す」

ことについてアウトプットしてみる。

R2 46期3学年 総合的な学習の時間（ミライ design） 5/8(金)配布課題 

新型コロナに対する問いと気づき → 自分のミライを見つめ直す

新型コロナウィルスは、今現在はもちろん、今後の私たちの生活に大きな影響を与えることは間違いない。歴史的な大きな転換点にいる。今、そこから何を感じ、何に気づき、どう学んでいくか考えてみましょう。

テーマ ○新型コロナから何を感じ、何に気付いたか
 取組の視点 ↓「新型コロナ」を、自分事として（当事者意識をもって）捉える
 ○高校卒業後の進路を見つめ直す

[STEP 1] ~ [STEP 5] 自分の考えを自由に述べてください。枠の中に書ききれないときは裏面や別紙に書いても構いません。また、関連のある新聞記事やニュースなどは、裏面に貼る or オチキス留めて添付しましょう！！


[STEP 1] 新型コロナウィルスに関するニュースを見て「おや?」「えっ?」と感じたこと、「知りたい!」「調べてみたい!」と思ったことを思いつづり書き出してみましょう。

[STEP 2] 新型コロナウィルスによって、自分の生活圏（家族や友人など、身近な人の日常生活や仕事、自分の住む地域など）にどのような変化が起きましたか? 思い浮かんだことを調査書きでとんどん書こう!

[STEP 3] 高校卒業後の進路希望について、該当するものに○を付けましょう。

Q1. 新型コロナの影響を受けて、進路希望は変わりましたか? → 変わった ・ 変わらない

Q2. 現在の進路希望は? → ①大学・短大進学 ②専門学校進学 ③公務員・就職 ④その他

Q3. 【大学・短大進学希望の場合】希望の学系は?
 ①人文科学系 ②社会科学系 ③理学系 ④工学系 ⑤農学系
 ⑥医療・保健系 ⑦家政系 ⑧教育系 ⑨芸術系 ⑩総合学際系  系統の取組は 送付先 大学・短大・専門学校

Q4. 進路希望を記入（具体的に）: _____

次の STEP(予定) 高校卒業後の進路希望や 10 年後の自分のミライを考えていきましょう!!
 ミライ design のテーマは、「自分自身のミライを design する」。after コロナの社会は、これまでの社会と大きく変革を遂げるはず。そんな世の中のミライを思い浮かべ、自分のミライにつながる道を見つめ直しましょう!

休校明けに提出 3年 組 番 氏名 _____



- 1年生…思い描いていた生徒の高校生活と休校生活のギャップ
 - 多くの人が集まる、自分たちの生活の中心。「学校の意義」を再確認
- 2年生…もともとあった地域課題がコロナによって、より一層浮き出る
 - 問いの例) 外出自粛生活における独居老人をどのように見守るか
→SNSで繋がる?でも老人はSNSを使えない…。じゃあ「手紙」を書いてみよう!
- 3年生…進路意識、学習への意識の変化
 - 休校中、新型コロナの影響で進路希望に変化はあったか?
(変化した理由)
 - ・長い休校期間に進路について考えてみて、偏差値で諦めていた大学をチャレンジしたいという気持ちになったから。
 - ・休校になり自分がどんなものに興味があってどんなことを学びたいのかじっくり考えることができた。
 - ・家にいる時間が増えたことで親と話す時間が増え、親と相談した結果進路希望が変わった。
(変化しない理由)
 - ・経済学部で学びたいから、進路希望は変わらないが、今回のコロナのように今後社会に何か大きな影響を与えるものがあった際にどうするかも学びたいから。



5

休校中の探究学習～地域との繋がり～

● ミライdesignテーマ別講演@Zoom (高3)

- 働く方々にその仕事の内容や、社会の変化に伴うミライにおける仕事や働き方の変化を取材
- 取材映像を学校HPにて公開
- 様々な講師とSDGsで繋がる。取材後、生徒もZoomに入り、自由に質問や意見交流



● MSP 「つながりのわ」ch (高2)

- 地域のつながりを再確認・新たなつながりの発見
- 地域の紹介をGoogleサイトに掲載

新型コロナで自由や楽しみ、安心を奪われた地域に、高校生のアクションで笑顔を取り戻す！！



- 本校高3生、3人に来ていただきました。



- コロナ前の姿に戻るわけではなく、この数か月の学びを活かした、**新しい学びを創りたい**。そしてそこから新しい気づきを得たい。
- 生徒の気づきと学びを最大限に引き出すために、**生徒との対話を欠かさない**。
- 分散登校や、その後の通常登校が**再開してからが本当の勝負!!**
- ご清聴ありがとうございました。

